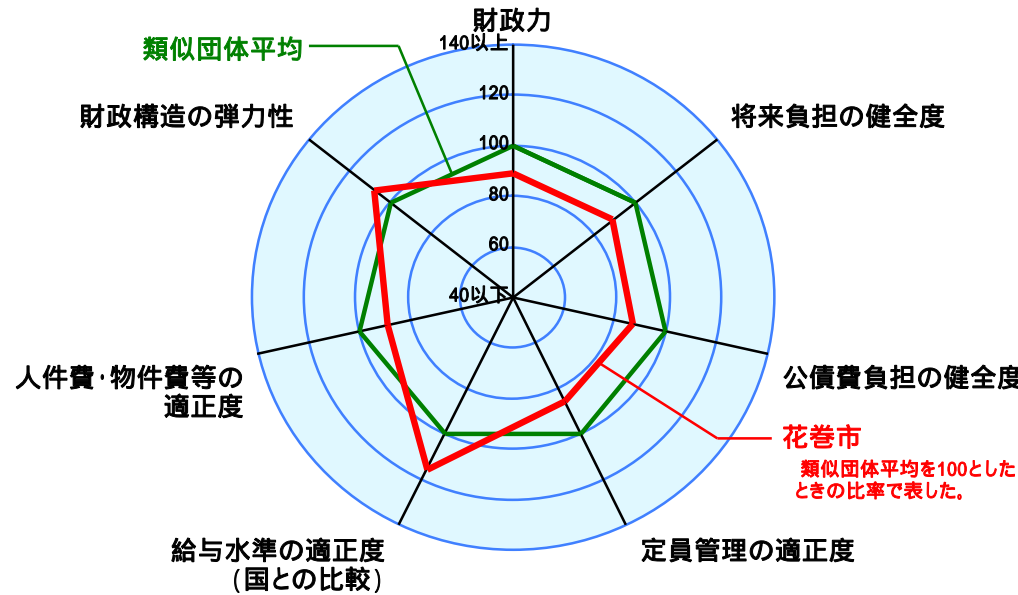
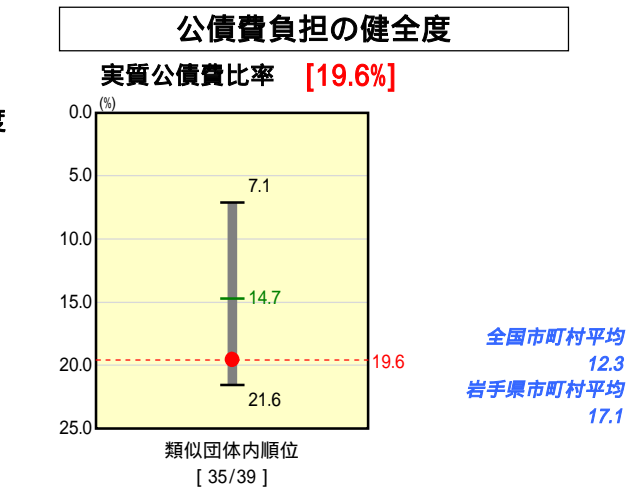
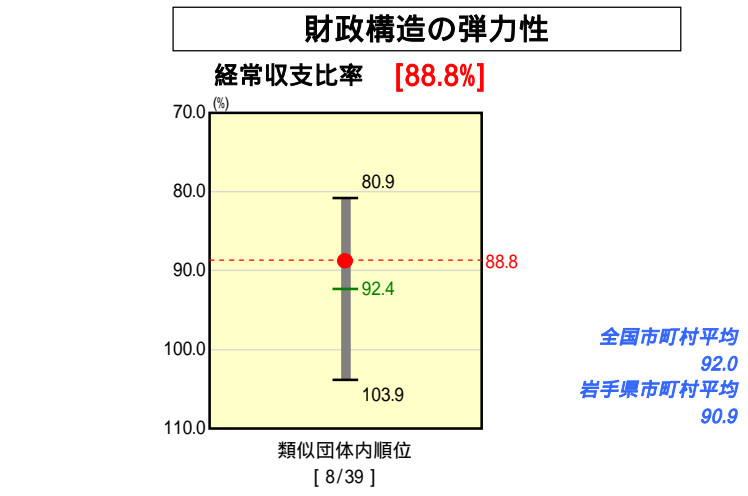
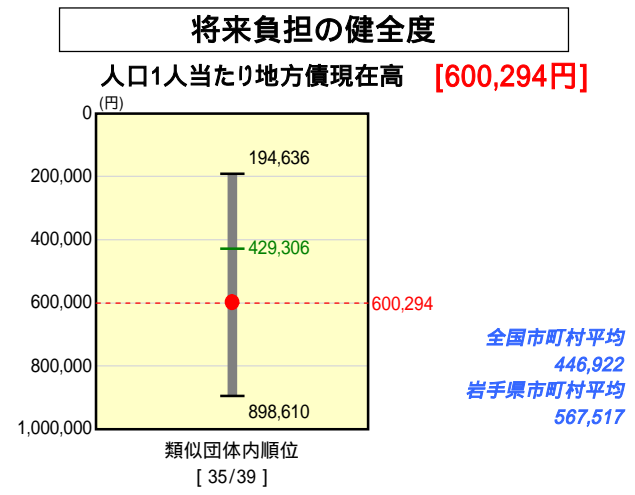
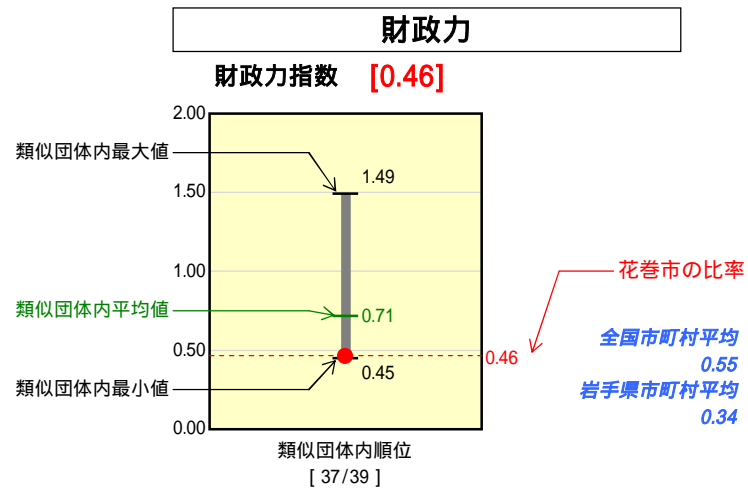


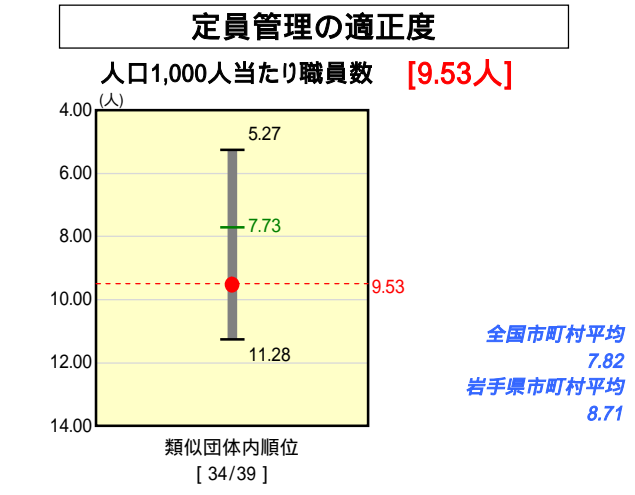
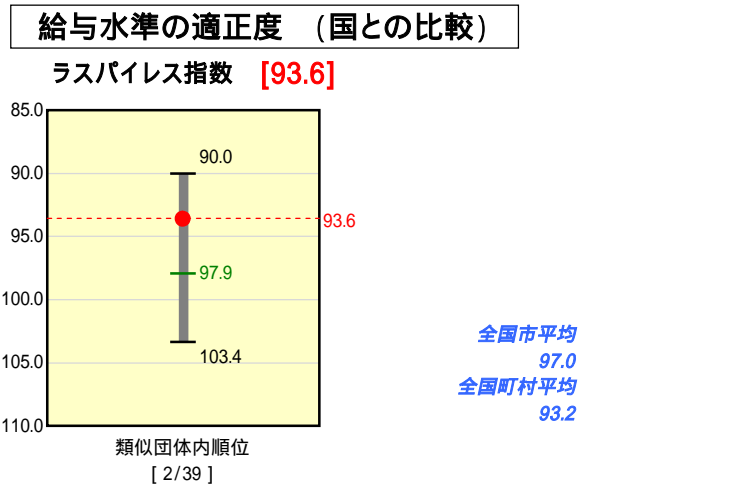
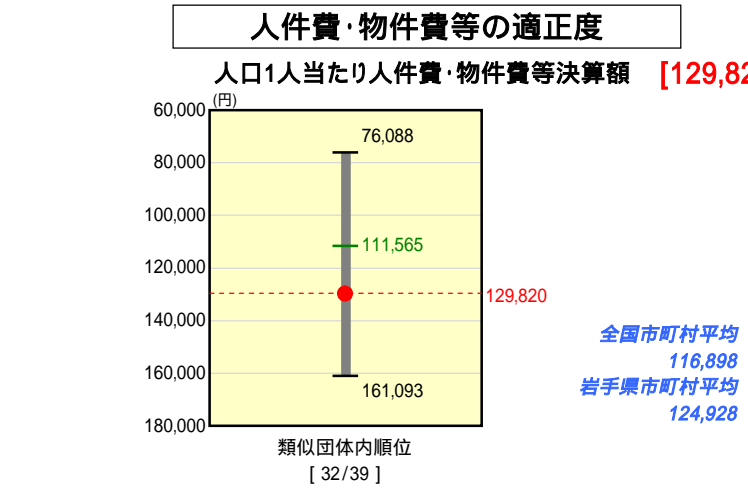
市町村財政比較分析表(平成19年度普通会計決算)

岩手県 花巻市

人口	104,404人	(H20.3.31現在)
面積	908.32	km ²
歳入総額	47,508,109	千円
歳出総額	46,534,506	千円
実質収支	882,384	千円



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。
平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
ラスパイレス指数及び人口1,000人当たり職員数については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目に係るデータのグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

【財政力指数】
0.46(前年比+0.02ポイント)となったものの類似団体平均を下回っている。市税の徴収強化や企業誘致の推進など、増収による歳入の確保に努める。また、事務事業評価の推進により事業のコスト削減を図り、義務的経費の抑制に努める

【経常収支比率】
88.8%(前年比+0.7%)と類似団体平均を下回っているものの、今後とも事務事業の評価を行い、評価結果に基づく事業の見直しを行うほか、継続事業の成果向上や予算編成時のコスト削減を進め、経常経費の更なる削減を図る

【人口1人当たり人件費・物件費等決算額】
129,820円(前年比+127円)と類似団体平均を上回っている状況である。今後も合併によるスケールメリットを活かし、人件費・経常的物件費等の歳出経費の合理化・効率化に努める

【ラスパイレス指数】
93.6(前年比0.0ポイント)と類似団体の中においても低い水準にある。今後も適正な給与水準に配慮していく

【人口1人当たり地方債現在高】
600,294円(前年比+160円)と類似団体平均を上回っている状況である。引き続きプライマリーバランスの均衡に配慮しながら、公債費負担適正化計画に基づき、平成25年度までに66億円の地方債残高の削減(平成20年度比較)に努める

【実質公債費比率】
公債費負担適正化計画に基づき、高金利地方債の借換の実施や事務事業評価による厳しい事業選択により、地方債発行の抑制に努め、平成24年度に実質公債費比率が18%を下回るよう努める

【人口1,000人当たり職員数】
合併に伴い類似団体と比較して人口1,000人あたりの職員数が多くなっている。今後は、退職予定者の2分の1採用をベースに定員適正化計画に基づき、職員数の縮減を図る